



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日
東

上場会社名 大同信号株式会社 上場取引所
コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦壁 俊光
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣 (TEL) 03-3438-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	16,538	11.7	1,347	42.6	1,527	42.8	1,062	△19.0
2025年3月期第3四半期	14,802	8.3	944	135.4	1,069	109.9	1,311	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,763百万円(236.1%) 2025年3月期第3四半期 822百万円(167.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	67.05	—
2025年3月期第3四半期	80.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	49,353	31,443	53.7
2025年3月期	45,401	28,915	53.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 26,483百万円 2025年3月期 24,290百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,400	11.3	1,800	56.2	1,900	50.6	1,300	△15.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	18,018,000株	2025年3月期	18,018,000株
2026年3月期3Q	2,145,106株	2025年3月期	2,196,649株
2026年3月期3Q	15,849,709株	2025年3月期3Q	16,219,215株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、わが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の底堅い推移、及び堅調なインバウンド需要等を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、物価上昇の継続や米国の通商政策の影響、及び不安定な国際情勢の長期化等、先行きについては、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお客様である鉄道事業者では、堅調な個人消費やレジャー需要、及びインバウンド需要等により、鉄道旅客需要は堅調に推移しており、当社グループに関連する設備投資や維持更新費についても安定的な受注につながっているものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「PLAN2026」の2年目にあたり、重点施策である、鉄道事業者のニーズに合わせた製品開発として、設備メンテナンスの省力化を目的としたA I 技術を活用した保守支援サービス（軌道リレー電圧異常予兆検知）の実証試験を2025年10月に開始し、11月に開催された鉄道技術展に展示いたしました。また、設備の大幅な省力化を目的とした列車検知装置（アクスルカウンタ）のリリースに向けたフィールド試験を四国旅客鉄道株式会社（JR 四国）様のご協力のもと、2026年1月に開始いたしました。この他にも鉄道事業者の設備投資計画のニーズに合わせた製品開発や生産管理を着実に進めるとともに、性能面でも保守管理の容易性等の付加価値を実現することを目指し、「成長戦略」・「戦略基盤」・「戦略推進力」を軸に、引き続き企業価値の向上に取り組んでまいります。

さらに、中期経営計画に基づき、政策保有株式の売却を進め、2026年度末までに連結投資有価証券残高を連結純資産対比20%未満に縮減することとし、配当還元の実現にも継続して取り組んでまいります。加えて、環境問題や格差拡大等深刻化する社会問題への対応と社会全体の持続性への配慮を「サステナビリティ」という形で位置づけ、当社グループのすべての活動の基盤とするべく、注力してまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績の状況をセグメント別にみると、鉄道信号関連事業については、電子連動装置やATC（自動列車制御装置）等のシステム製品や、集中監視装置や軌道回路装置等のフィールド製品の売上が増加し、売上高は154億68百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は24億58百万円（同24.8%増）となりました。

産業用機器関連事業については、鉄道車両用自動すきま調整器、その他公共設備関連機器が増加したものの、非接触耐熱IDシステム、及び交通信号関係の製品群が減少し、売上高は7億60百万円（同15.9%増）、セグメント損失は7百万円（前年同期はセグメント利益18百万円）となりました。

不動産関連事業については、テナント入居率向上により、売上高は3億8百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益は1億35百万円（同12.0%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は165億38百万円（同11.7%増）、営業利益は13億47百万円（同42.6%増）、経常利益は15億27百万円（同42.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億62百万円（同19.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ39億52百万円増加し、493億53百万円となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産が11億92百万円、投資有価証券が23億69百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ14億24百万円増加し、179億10百万円となりました。これは、短期借入金が10億33百万円増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ25億27百万円増加し、314億43百万円となりました。これは、利益剰余金が8億21百万円、その他有価証券評価差額金が13億64百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想につきましては、2025年11月7日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,646,601	3,735,756
受取手形、売掛金及び契約資産	10,638,358	11,830,716
電子記録債権	549,740	415,077
商品及び製品	3,114,527	3,506,779
仕掛品	5,666,758	6,164,034
原材料及び貯蔵品	3,523,314	3,393,321
その他	300,281	119,896
貸倒引当金	△133	△133
流動資産合計	27,439,449	29,165,447
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,551,508	6,551,508
その他（純額）	4,561,283	4,356,503
有形固定資産合計	11,112,792	10,908,012
無形固定資産	274,376	302,156
投資その他の資産		
投資有価証券	5,950,234	8,319,493
その他	627,747	661,805
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	6,574,411	8,977,729
固定資産合計	17,961,580	20,187,898
資産合計	45,401,029	49,353,345
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,018,851	1,551,639
電子記録債務	1,417,205	1,645,934
短期借入金	5,456,320	6,489,820
未払法人税等	609,037	95,382
賞与引当金	916,467	373,188
役員賞与引当金	20,382	9,129
製品補修引当金	280,677	194,205
その他	958,661	1,761,265
流動負債合計	11,677,604	12,120,565
固定負債		
社債	－	50,000
長期借入金	865,613	674,258
役員退職慰労引当金	80,889	80,534
退職給付に係る負債	1,785,221	1,847,520
その他	2,076,297	3,137,445
固定負債合計	4,808,022	5,789,758
負債合計	16,485,626	17,910,324

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	20,234,352	21,056,351
自己株式	△989,641	△962,424
株主資本合計	21,978,467	22,827,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,176,289	3,541,136
退職給付に係る調整累計額	135,703	114,834
その他の包括利益累計額合計	2,311,993	3,655,970
非支配株主持分	4,624,941	4,959,367
純資産合計	28,915,402	31,443,021
負債純資産合計	45,401,029	49,353,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	14,802,555	16,538,144
売上原価	10,441,114	11,553,307
売上総利益	4,361,440	4,984,837
販売費及び一般管理費	3,416,987	3,637,835
営業利益	944,453	1,347,002
営業外収益		
受取配当金	146,740	219,828
その他	27,693	20,386
営業外収益合計	174,433	240,214
営業外費用		
支払利息	45,237	56,920
その他	4,005	3,195
営業外費用合計	49,243	60,116
経常利益	1,069,643	1,527,099
特別利益		
投資有価証券売却益	462,945	118,052
受取保険金	664,362	-
特別利益合計	1,127,308	118,052
特別損失		
固定資産除却損	33,615	3,502
事務所移転費用	10,646	-
特別損失合計	44,261	3,502
税金等調整前四半期純利益	2,152,689	1,641,649
法人税、住民税及び事業税	392,571	211,316
法人税等調整額	273,669	282,890
法人税等合計	666,240	494,207
四半期純利益	1,486,449	1,147,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	174,876	84,774
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,311,572	1,062,667

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,486,449	1,147,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△654,824	1,636,818
退職給付に係る調整額	△9,361	△20,869
その他の包括利益合計	△664,186	1,615,948
四半期包括利益	822,262	2,763,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	677,187	2,406,644
非支配株主に係る四半期包括利益	145,075	356,746

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	9,099,584	656,012	—	9,755,597	—	9,755,597
一定の期間にわたり 移転される財	4,745,466	—	—	4,745,466	—	4,745,466
顧客との契約から 生じる収益	13,845,051	656,012	—	14,501,063	—	14,501,063
その他の収益	—	—	301,491	301,491	—	301,491
外部顧客への売上高	13,845,051	656,012	301,491	14,802,555	—	14,802,555
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87,425	370,154	10,093	467,672	△467,672	—
計	13,932,476	1,026,166	311,585	15,270,228	△467,672	14,802,555
セグメント利益	1,969,179	18,077	120,673	2,107,931	△1,163,477	944,453

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,163,477千円には、セグメント間取引消去△81,406千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,082,071千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	9,600,928	760,319	—	10,361,247	—	10,361,247
一定の期間にわたり 移転される財	5,867,899	—	—	5,867,899	—	5,867,899
顧客との契約から 生じる収益	15,468,827	760,319	—	16,229,147	—	16,229,147
その他の収益	—	—	308,997	308,997	—	308,997
外部顧客への売上高	15,468,827	760,319	308,997	16,538,144	—	16,538,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,066	367,478	14,845	470,391	△470,391	—
計	15,556,894	1,127,798	323,842	17,008,536	△470,391	16,538,144
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,458,069	△7,480	135,097	2,585,686	△1,238,684	1,347,002

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,238,684千円には、セグメント間取引消去△58,722千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,179,962千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	348,906千円	397,052千円